

台帳を作成する前にご確認ください

蔵衛門クラウドで作成した工事は、『クラウド台帳』対応・非対応工事の2種類あります。
ご利用の工事がどちらに対応しているかを確認してから、操作方法のページへお進みください。

工事の見分け方

『クラウド台帳』対応工事は、パソコンのWebブラウザから蔵衛門クラウドにアクセスし、工事一覧画面のアイコンで判断できます。

▼「本棚」アイコンがない→『クラウド台帳』対応



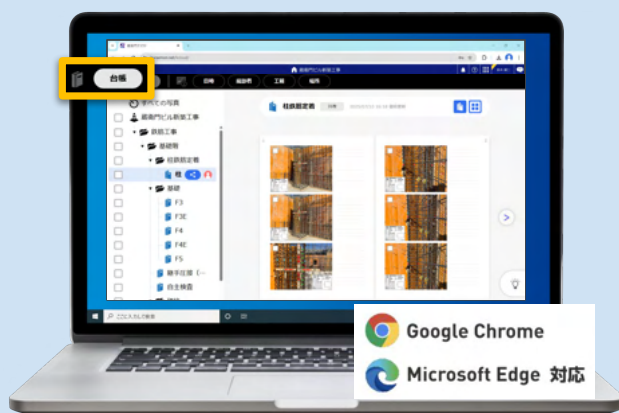
台帳を編集するのは



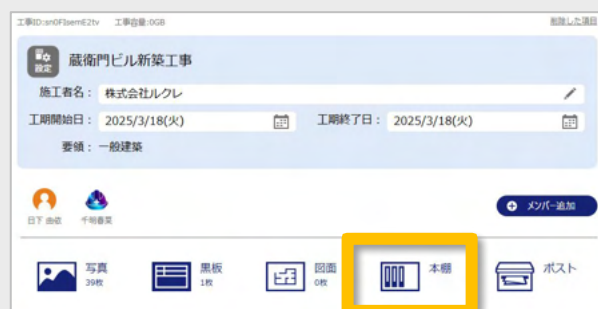
『クラウド台帳』

『クラウド台帳』は、写真をパソコンのブラウザ上で整理・確認できる機能です。

≫ [『クラウド台帳』での作成方法はこちら](#)



▼「本棚」アイコンがある→『クラウド台帳』非対応



台帳を編集するのは



『蔵衛門御用達DX』

蔵衛門のアプリマーケットからダウンロードして利用できる台帳作成アプリです。

≫ [『蔵衛門御用達DX』での作成方法はこちら](#)



【クラウド台帳】画面の見方

『クラウド台帳』は、インターネットに接続したパソコンから写真を整理できる機能です。パソコンに『蔵衛門御用達DX』がなくても利用でき、工事メンバーと共同編集が可能です。

The screenshot shows the 'Cloud Ledger' interface for a construction project named '蔵衛門ビル新築工事'. The interface includes a left sidebar with a folder tree, a main area displaying a ledger of photos, and a right sidebar with additional information and sharing options. Annotations with arrows point to various elements:

- すべての写真 (P.64参照)**: Points to the 'すべての写真' button in the top left.
- 工事名** and **台帳名**: Points to the project name and ledger name at the top of the main area.
- 台帳表示と写真一覧表示を切り替えることができます (P.61～参照)**: Points to the toggle buttons (list and photo view) in the top right.
- 台帳を他の人に共有できます**: Points to the share icon in the top right.
- 次のページを表示できます**: Points to the next page button in the right sidebar.
- フォルダ**: Points to the folder tree in the left sidebar.
- 台帳**: Points to the ledger entry '柱鉄筋定着' in the left sidebar. A note below states: '※現在開いている人（閲覧・編集関係なく）のアイコンと台帳内の写真枚数が表示されます'.
- 最終更新日時が表示されます**: Points to the update time '2025/07/10 16:50' in the top right of the main area.
- 使い方のヒントを確認できます**: Points to the help icon in the bottom right.
- 写真を選択・文章の編集ができます ドラッグアンドドロップで写真の移動も可能です**: Points to the photo thumbnails in the main area.

クラウド台帳の利用について

本機能はパソコンのWebブラウザ専用です。蔵衛門Padや蔵衛門カメラでは利用できません。本機能をご利用いただけるのは、**2025年6月17日14時以降に作成された「一般工事」のみ**です。それ以前に作成された工事や電子納品対応の工事は対象外です。

写真を整理する①

撮影した写真は、蔵衛門クラウドから簡単に整理することができます。AIによる提案を適用すると、写真が自動で整理されます。

- 1 パソコンで蔵衛門クラウドにログインします。
<https://kuraemon.net/kcloud/>



- 2 【写真】をクリックします。



- 3 『蔵衛門カメラ』や『蔵衛門Pad』で撮影した写真やパソコンから追加した写真に対し、AIから写真整理の提案が表示されます。

AIの提案をプレビューで確認する場合は、【見てみる】をクリックします。



AIの提案について

「自分が撮影した写真」への提案は画面全体でお知らせされます。(手順3)
提案を適用しなかった写真や、他のメンバーが撮影した未整理写真は「すべての写真」にまとめて表示されます。

▼自分の写真と他のメンバーの写真をまとめて整理する場合

すべての写真 整理していない写真があります

から

AIから写真整理の提案があります

見てみる

をクリック



写真を整理する②

撮影した写真は、蔵衛門クラウドから簡単に整理することができます。AIによる提案を適用すると、写真が自動で整理されます。

4 プレビューを確認し、問題なければ【適用】をクリックします。提案を却下する場合は【適用しない】をクリックします。

※プレビュー中は、編集ができません。

※提案を適用しない場合、写真は「すべての写真」フォルダに移動します。詳しくは[P.64](#)をご確認ください。



5 AIの写真整理提案を適用した台帳が作成されます。作成された台帳は、自由に編集が可能です。

※台帳の編集については、次ページ以降でご案内しています。



フォルダと台帳の仕組み

- クラウド台帳では、最大4階層に分けて写真を整理することができます。
- また、クラウド台帳で階層ごとに整理した写真は『蔵衛門御用達DX』にも同じ階層に分かれて写真が取り込まれます。詳しくは[P.76](#)をご確認ください。
- 『蔵衛門御用達DX』へのダウンロードは、クラウド台帳での整理がすべて終わってから行うのがおすすめです。



写真を並べ替える

台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

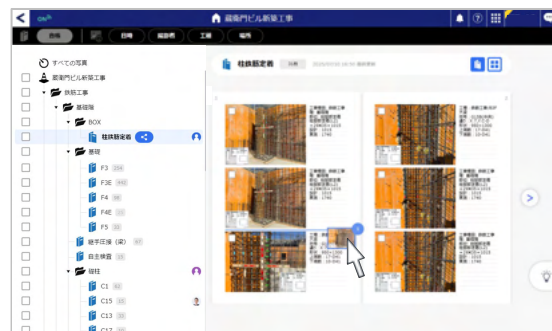
1 編集したい台帳を表示します。

※ツリー側で台帳のチェックボックスにチェックを入れると編集ができません。



2 ドラッグアンドドロップで、写真を並べ替えることができます。

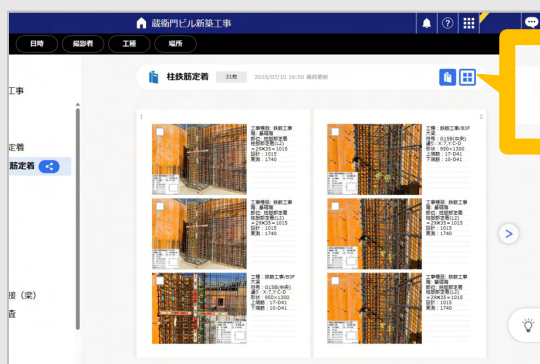
チェックボックスで
写真を選択すると、複数枚ずつ移動が可能です。



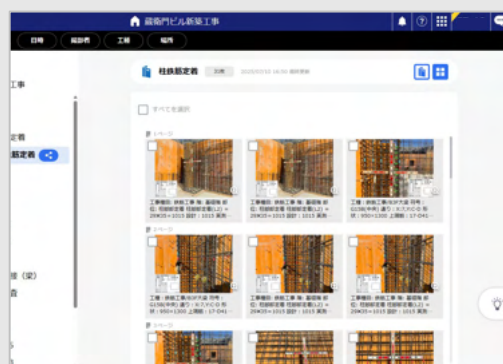
表示を切り替える

クラウド台帳では、画面の表示を「台帳」または「写真の一覧形式（タイル表示）」に切り替えて確認・編集が可能です。

▼台帳表示



▼タイル表示



写真を別のフォルダや台帳に移動する

台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

1 編集したい台帳を表示させます。

写真は台帳表示／タイル表示どちらでも移動可能です。



2 移動させたい写真を、ドラッグアンドドロップで別の台帳に移動します。

チェックボックスで選択すると、複数枚移動が可能です。



3 【移動する】をクリックすると、移動元の台帳から写真が完全に移動されます。

【複製する】をクリックすると、移動元の台帳に写真がそのまま残ります。



4 移動先の台帳を指定せずに移動／複製すると、移動先のフォルダ内に「新しい台帳」のタイトルで台帳が作成され、写真はその中に入ります。



写真を削除する

台帳内の写真は、並べ替えや移動、削除が可能です。

※ツリーのチェックボックスが選択されている場合、写真の並び替え・移動・削除はできません。

1 写真を削除したい台帳を表示させます。



2 台帳から削除したい写真を選択し、削除（ゴミ箱アイコン）をクリックします。



3 【台帳から取り除く】／【削除】のいずれかを選択します。

【台帳から写真を取り除く】

該当の台帳で、使用しない写真を取り除くことができます。写真は「すべての写真」に残り、他の台帳では引き続き使用できます。

例：重複した写真など、この台帳には不要な写真を取り除く場合



【削除】

工事から写真が**完全に削除されます**。

例：手振れがひどい、暗すぎて使えないなど、今後も使用しない写真を削除する場合

すべての写真を確認する

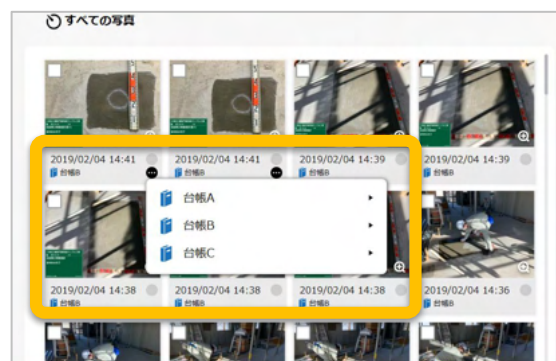
「すべての写真」から蔵衛門Padや蔵衛門カメラで撮影した写真を確認できます。写真追加後にAIの整理提案を適用しなかった場合や、フォルダや台帳を削除した場合、写真は「すべての写真」に集約されます。写真を見つけられなくなった時は、ここから探すことができます。

- 1 【すべての写真】をクリックすると、撮影・追加されたすべての写真を一覧で確認できます。

写真は上から撮影日順に並んで表示されます。



- 2 [...] をクリックすると、写真が入っている台帳が表示されます。台帳名をクリックすると台帳を確認することができます。



未整理の写真がある場合

- 「すべての写真」に未整理の写真がある場合、上部にAI提案のお知らせが表示されます。
- 確認する場合は、【見てみる】をクリックします。



台帳を編集する

台帳の見た目のまま文章の入力や編集が可能です。

1 編集したい台帳を表示させます。



2 文章欄をクリックすると、文章の入力や編集が可能です。



写真を拡大して編集する

写真をダブルクリックすると写真が拡大表示されます。
拡大表示した画面でも文章の編集が可能です。



台帳に余白を追加する

台帳に余白フレームを追加できます。

1 余白を追加したい箇所のチェックボックスをクリックします。



2 右上に表示されたメニューバーから【+】をクリックし①、【余白を追加】をクリックします②。



3 手順1で選択した箇所に余白が追加されます。

※余白には写真や文章の追加はできません。
※蔵衛門御用達DXにダウンロードする際は、「空きフレーム」として表示されます。



余白を削除する場合

削除したい余白を選択し、削除ボタン（ゴミ箱アイコン）をクリックします。



文字サイズを変更する

クラウド台帳では、台帳の文字サイズの変更が可能です。台帳に記載する文章量が多い場合に、調節としてご利用ください。

- 1 工事名を選択し①、画面右に表示された文字サイズ変更ボタンをクリックします②。



- 2 文字サイズを選択し、【設定】をクリックすると、選択した文字サイズがすべての台帳で適用されます。

※文字サイズは工事単位で適用され、台帳単位では変更できません。

※台帳を新規作成すると、設定した文字サイズが適用されます。

※蔵衛門御用達DXへダウンロードする際は、設定した文字サイズで出力されます。



台帳の名前を変更する

台帳の名前を変更する方法をご案内します。

1 編集したい台帳を表示させます。



2 台帳名をクリックすると、台帳名の変更が可能です。

※ツリーのチェックボックスが入っている場合は台帳名の変更はできません。



台帳を並べ替える

フォルダの中の台帳を、並べ替える手順をご案内します。

1 台帳を並べ替えたいフォルダをクリックして開きます。

フォルダや台帳の関係については、[P.60](#)をご確認ください。

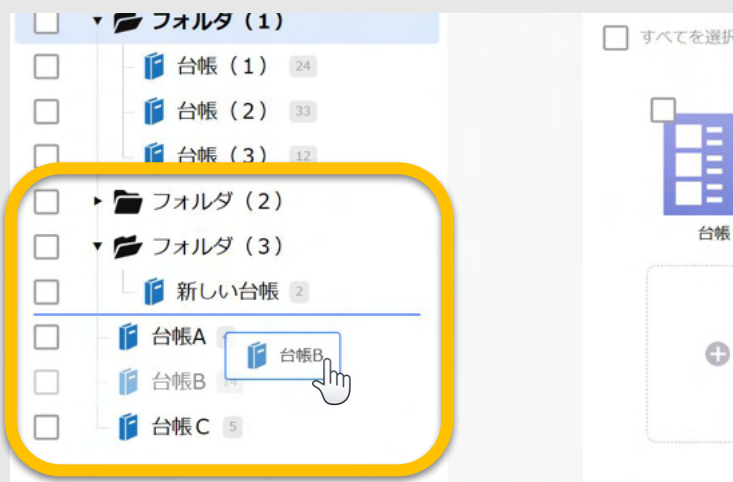


2 ドラッグアンドドロップで、フォルダ内の台帳を並べ替えることができます。



台帳をツリーで並び替える

フォルダ移動は、画面左のツリー上でもドラッグアンドドロップで並び替えが可能です。



台帳を移動する

選択した台帳を、移動する方法をご案内します。

1 移動したい台帳を、左のツリー上で移動先のフォルダにドラッグアンドドロップします。

※ツリー側でチェックボックスが
選択されているとフォルダの移動はできません。



2 【移動する】をクリックすると、移動元のフォルダから台帳が完全に移動されます。

【複製する】をクリックすると、移動元フォルダ内の台帳もそのまま残ります。



アイコンをドラッグアンドドロップして台帳を移動する

右側の台帳アイコンを左のツリーにドラッグアンドドロップすると、ツリーで離れた位置に移動したい時に便利です。



台帳を新規作成する

台帳を新規作成する手順をご案内します。

- 1** 台帳を作成したいフォルダを表示させ、
【+追加】をクリックします。



- 2** 【新しい台帳】をクリックして選択し①、
【追加する】をクリックします②。



- 3** フォルダ内に「新しい台帳」が作成されます。
作成した台帳を開くと、台帳名の変更が可能です。
※詳しくは[P.66](#)の手順をご確認ください

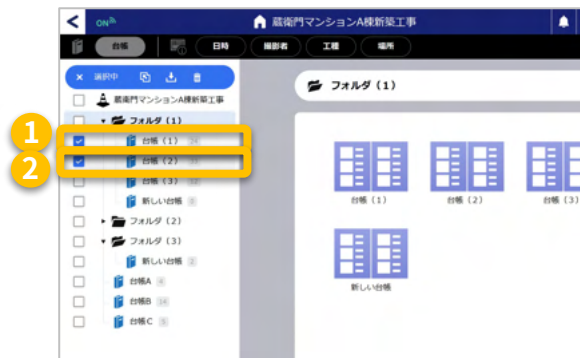


台帳を統合する

2つの台帳を1つの台帳に統合する方法をご案内します。提出時など、台帳を1つにまとめたいときにおすすめです。

- 画面左のツリー上で、統合したい台帳を2つ選択します。

※2つ以上は選択できません。



- 選択メニューから、統合ボタンをクリックします。



- 【統合する】をクリックします。

※統合後の台帳内の写真が1000枚を超える場合は統合できません。（1000枚には余白も含みます）



- 手順1で選択した台帳が1つに統合されます。

※ツリーの上の台帳（1）に台帳（2）が統合されます。



フォルダを移動する

フォルダを移動する方法をご案内します。

1 移動したいフォルダを、左のツリー上で移動先のフォルダにドラッグアンドドロップします。

※ツリー側ではチェックボックスが選択されているとフォルダの移動はできません。

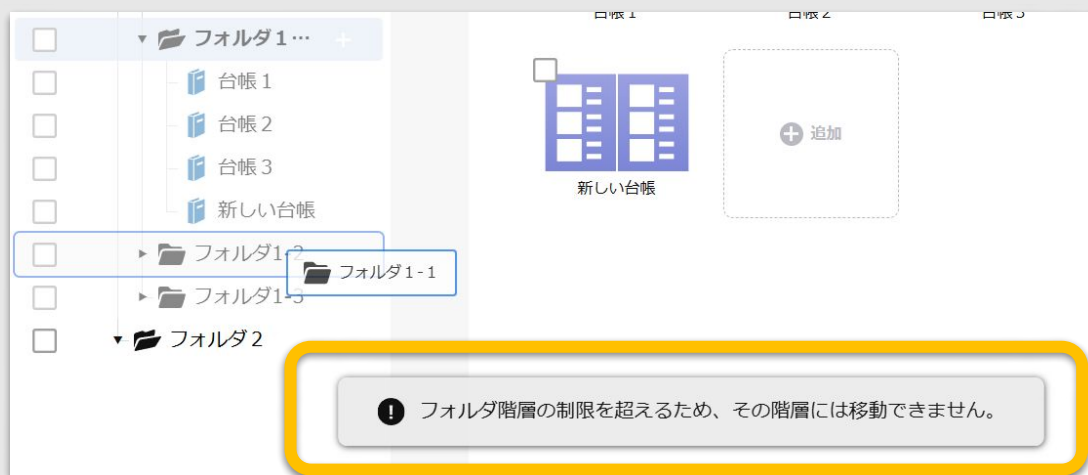


フォルダの移動は右側のフォルダアイコンでも操作可能です。



最大階層を超えてフォルダ移動操作をすると

フォルダの階層は、最大4階層までです。
4階層を超えるフォルダ移動はできません。



フォルダを新規作成する

フォルダを新規作成する方法をご案内します。

1 フォルダを表示させ、【+追加】をクリックします。



2 【新しいフォルダ】をクリックして選択し、【追加する】をクリックします。



3 フォルダ内に「新しいフォルダ」が作成されます。



4 フォルダ名をクリックすると、名前の変更が可能です。



台帳・フォルダを削除する

台帳やフォルダを削除する手順をご案内します。削除した台帳内の写真は、「すべての写真」フォルダに移動します。

1 削除したい台帳／フォルダをツリーもしくはフォルダ内のチェックボックスで選択します。



2 削除したいフォルダ／台帳を選択した状態で、削除ボタン（ゴミ箱アイコン）をクリックします。



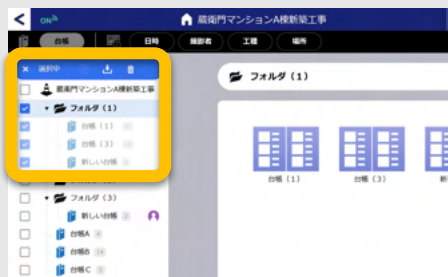
3 【削除】をクリックすると、台帳／フォルダが削除されます。

削除した台帳内の写真は、「すべての写真」フォルダに移動します。



ツリーで選択して削除

ツリーを選択して削除すると、フォルダや台帳がまとめて削除されます。



台帳を共有する（工事のメンバー宛）

台帳を工事のメンバーに共有する方法です。共有されたメンバーは、台帳を閲覧・編集することができます。※『蔵衛門Pad』『蔵衛門カメラ』では確認できません。

1 【見せる】をクリックします。



2 共有相手を選択し①、
【送信】をクリックします②。

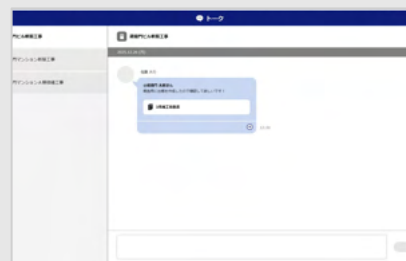
※候補に出てくる名前は、工事のメンバーです。



3 画面が切り替わり、「トーク」画面が表示されます。これで共有は完了です。



- 共有を受けたユーザー側では…？
- 「トーク」画面に、共有された台帳が表示されます。
- クリックすると、共有された台帳を確認できます。
-



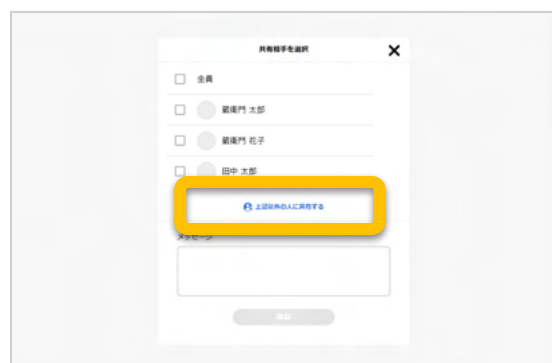
台帳を共有する（工事のメンバー以外）

台帳を工事のメンバー以外に共有する方法です。共有されたメンバーは、台帳を閲覧・編集することができます。

1 【見せる】をクリックします。



2 共有相手の選択画面で、
【上記以外の人に共有する】をクリックします。



3 共有したい相手の「メールアドレス」、「自分の名前（差出人）」、「メッセージ」を入力します。

【送信】をクリックすると、メールが送信されます。



4 送信が完了すると、クラウド台帳に画面が切り替わります。

※共有先の方が台帳を閲覧・編集するためには、『蔵衛門クラウド』のアカウントが必要です。受け取ったメールにて登録が可能です。



台帳をダウンロードする

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

1 ダウンロードしたいフォルダや台帳をツリーのチェックボックスで選択します。



2 表示されたメニューから、ダウンロードボタンをクリックします。

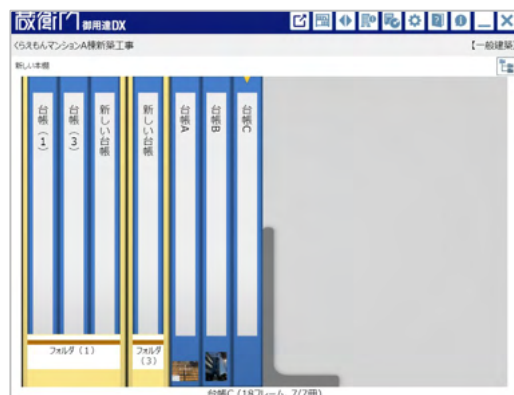


3 【はい】をクリックし、『蔵衛門御用達DX』を開きます。



4 『蔵衛門御用達DX』が起動し、ダウンロードした台帳が確認できます。手順1で選択した階層を保持したまま、『蔵衛門御用達DX』にダウンロードされます。

※ダウンロード後に『蔵衛門御用達DX』で編集した内容は、クラウド台帳には反映されません。



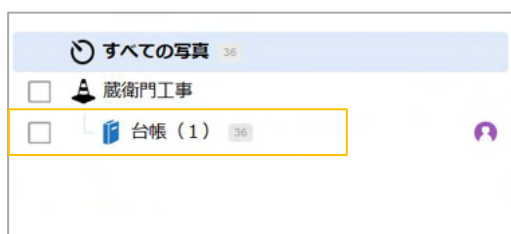
『蔵衛門御用達DX』との対応関係①

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

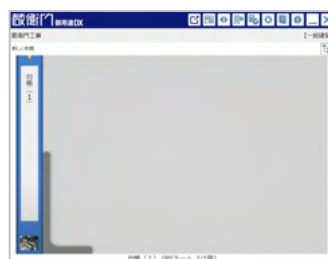
階層の仕組み

クラウド台帳では、最大4階層に分けて写真を整理することができます。クラウド台帳で階層ごとに整理した写真は『蔵衛門御用達DX』にも同じ階層に分かれて取り込まれます。

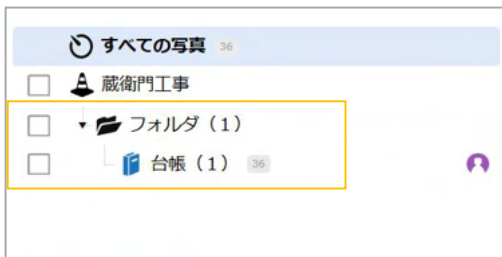
▼1階層の場合



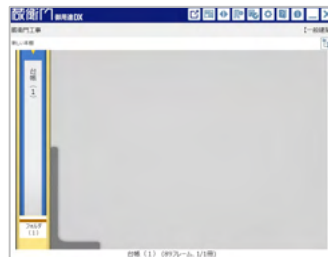
本棚>台帳



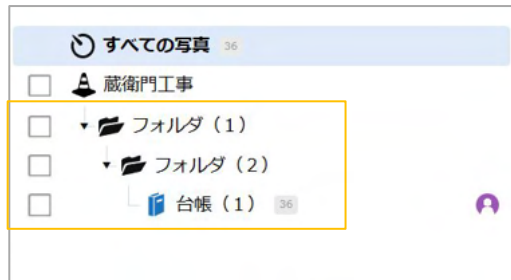
▼2階層の場合



本棚>BOX>台帳



▼3階層の場合



本棚>仕切り>BOX>台帳

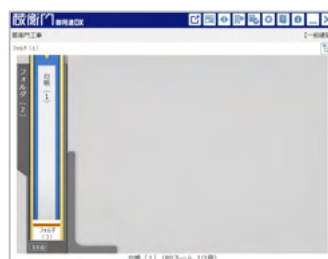


▼4階層の場合



本棚>仕切り>BOX>台帳

※フォルダ (1) が本棚になります。



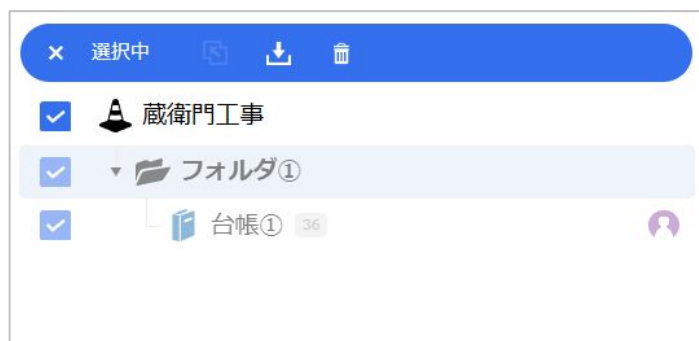
『蔵衛門御用達DX』との対応関係②

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

同じツリー階層を再度蔵衛門御用達DXに出力する場合

クラウド台帳から『蔵衛門御用達DX』へツリー階層を出力する際、すでに同じ階層が蔵衛門御用達DX内に存在する場合は、**既存の台帳を上書き保存するか、両方とも残す（＝新規保存）**するかを選択できます。

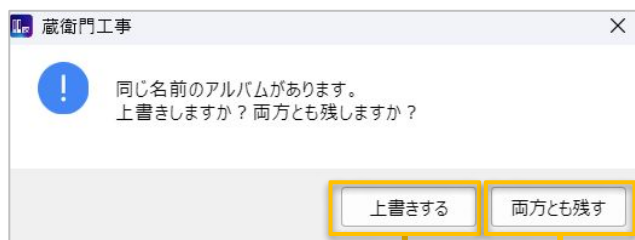
クラウド台帳：出力するツリーの階層



蔵衛門御用達DX：既に同じツリーを出力済み



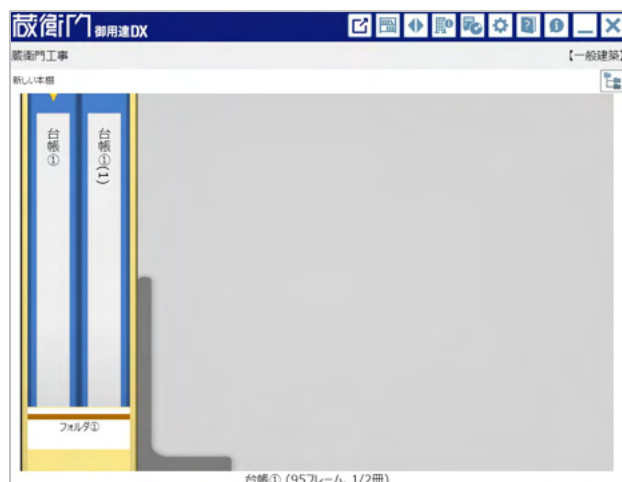
出力時、蔵衛門御用達DX上でアラートが通知されます。



上書きする：アルバムの内容が上書きされます。



両方とも残す：出力した同名のアルバムは別で新規保存されます。



『蔵衛門御用達DX』との対応関係③

作成した台帳は、ダウンロードして『蔵衛門御用達DX』で開くことができます。クラウド台帳で作成したフォルダ階層を保持したままダウンロードされます。

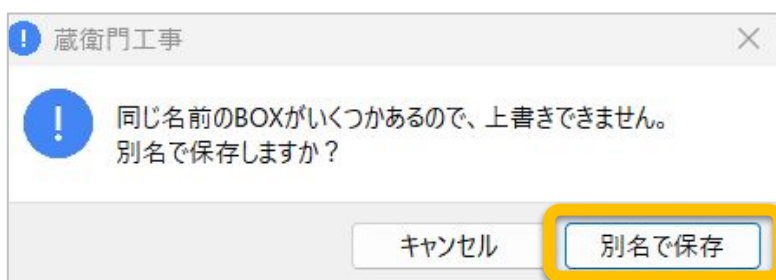
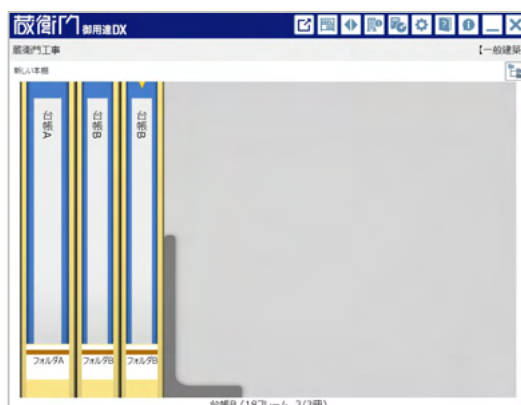
出力先の『蔵衛門御用達DX』に同じ階層が複数存在する場合

クラウド台帳から選択したツリーを出力する際、蔵衛門御用達DXに同名のフォルダ・アルバムが複数ある場合、上書き保存はされず、名前が被っている階層（本棚・仕切り・BOX・アルバム）から新規保存されます。

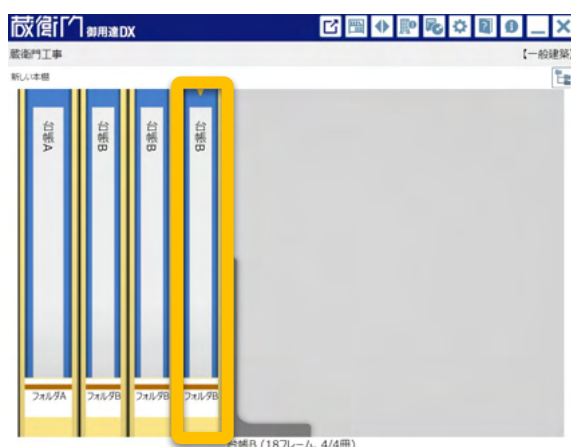
ツリーのフォルダB>台帳Bの階層を出力する



蔵衛門御用達DXにフォルダB>台帳Bが複数ある



フォルダB>台帳Bの階層は上書きされず、新規作成されます。

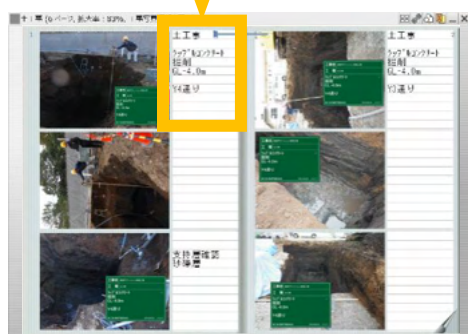
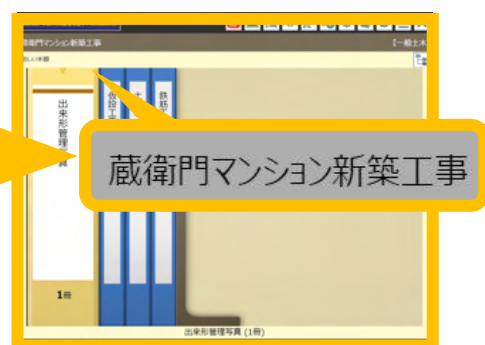
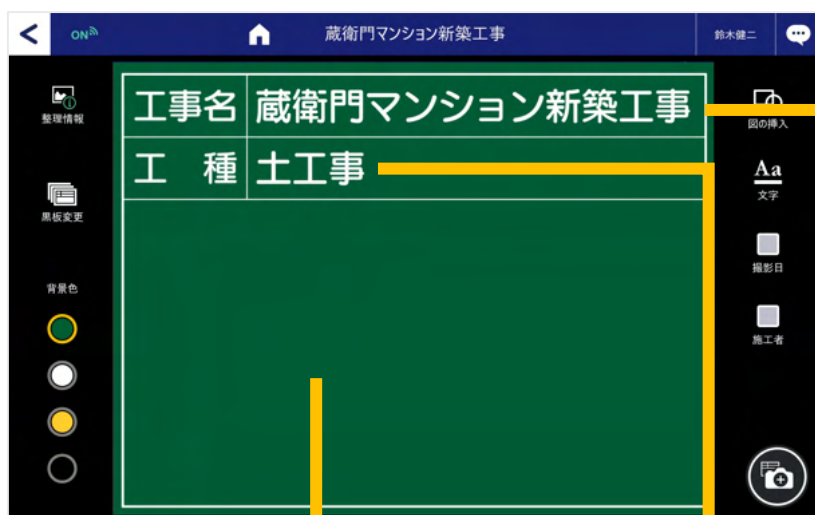


台帳連携の仕組み

黒板の情報に合わせて自動的に写真を整理して、台帳まで保存します。
どのようにして、黒板の情報が台帳に展開されるのかを図解で説明しています。

黒板の情報と台帳の関係

工事名は本棚になります



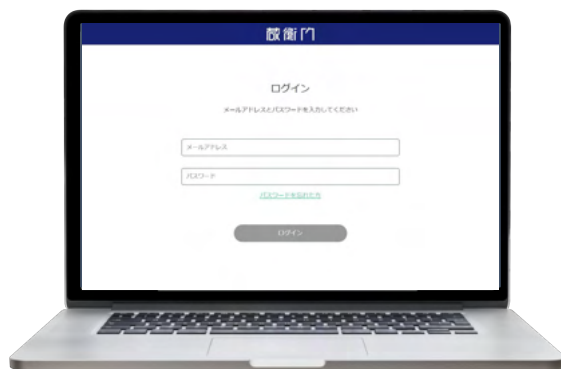
(仕分け方法が標準の場合)
第二項目ごとに台帳が
作成されます

備考欄に入力された文字は
蔵衛門御用達の文章欄に反映されます

【基本編】台帳を作成する①

撮影した工事写真と黑板情報を、『蔵衛門御用達DX』に保存します。

- 1 パソコンで蔵衛門クラウドにログインします。
<https://kuraemon.net/kcloud/>



- 2 「アプリマーケット」のボタンをクリックします。



- 3 『蔵衛門御用達DX』の【ダウンロード】ボタンをクリックしてインストールします。



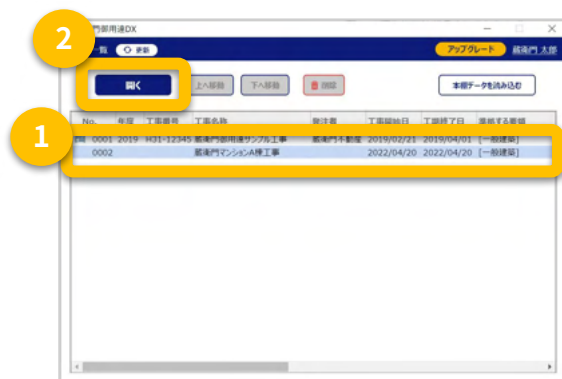
- 4 インストール後、デスクトップから『蔵衛門御用達DX』を起動します。



【基本編】台帳を作成する②

撮影した工事写真と黑板情報を、『蔵衛門御用達DX』に保存します。

- 5 『蔵衛門御用達DX』の工事一覧に先ほど作成した工事が表示されます。
その工事を選択（①）して【開く】をクリックします。



- 6 『蔵衛門Pad』で撮影した写真を取り込みます。【クラウドから写真取り込み】をクリックします。



- 7 写真の仕分け方法を選択します。
まずは【黑板の項目ごと】を選択して【次へ】をクリックします、



- 8 仕分け結果が表示されます。
よろしければ【次へ】をクリックします。



【基本編】台帳を作成する③

撮影した工事写真と黒板情報を、『蔵衛門御用達DX』に保存します。

- 9 『蔵衛門Pad』で撮影した写真が
『蔵衛門御用達DX』にアルバムとして
保存されました。



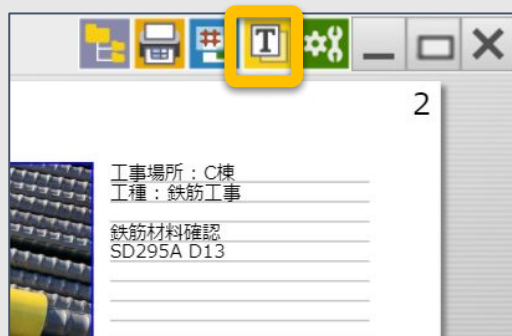
撮った写真を さらに細かく細かく仕分ける

第二項目名（工種、工事場所など）より細別したい場合、「仕分け結果」の画面で【もっと細かく】をクリックします。黒板の第三項目名（記号など）ごとに、細かく仕分けすることができます。



文章が表示されないときは？

- アルバム右上「工事写真情報(X)」を「写真文章(T)」に切り替えると黒板の文字が表示されます。
- 「工事写真情報(X)」では電子納品に必要な情報を入力することができます。



【応用編】黒板情報の無い写真を取り込む

黒板の無い写真は、工事情報が付与されていないため、そのままでは『蔵衛門御用達DX』に取り込むことができません。本ページでは、その場合の黒板の無い写真の取り込み方法を案内します。

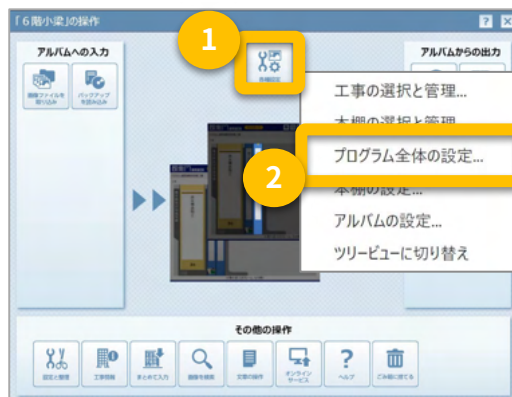
- 1 『蔵衛門御用達DX』から工事を選択します。
※どの工事を選んで問題ありません。



- 2 本棚の画面で、アルバムを右クリックします。
※どのアルバムを選んで問題ありません。

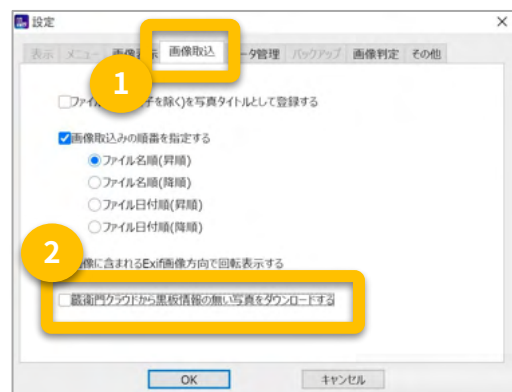


- 3 【各種設定（①）】を選択後、
【プログラム全体の設定】をクリックします。



- 4 ウィンドウのタブから【画像取込】を選択後、
【蔵衛門クラウドから黒板情報の無い写真をダウンロードする】に
チェックを入れます。

※以後、すべての工事に適用されて
黒板情報の無い写真が取り込めます。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する①

「蔵衛門御用達DX」では、2台以上のパソコンで工事を共有して利用することができます。写真の整理や工事情報の登録を分担して効率よく行うことが可能です。

蔵衛門クラウドを利用した本棚共有の流れ



蔵衛門クラウドを利用した本棚の共有について

- ・蔵衛門クラウドで2023/5/24以降に作成した新規工事が対象です。
- ・対象の工事に「管理者」としてメンバーを追加するだけで、共有の設定が完了します。
- ・蔵衛門クラウドをフリーで利用している場合は、工事に「管理者」として参加していても利用できません
- ・一人が本棚を編集中の場合、ほかのメンバーは閲覧モードで本棚を表示することができます。編集はできません。
- ・編集中の人が工事（本棚）を閉じると、その時点の編集データが蔵衛門クラウドにアップロードされ、ほかのメンバーが工事（本棚）を編集できるようになります。
- ・クラウド上に他のメンバーの編集データがある場合、工事（本棚）を開いたときにクラウドから最新の本棚データをダウンロードします。

工事を共有する手順

【事前準備】

- ①最新の蔵衛門御用達DX（Ver.1.2.0.0以上）をインストール
- ②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加

【操作手順】

工事に参加したメンバーと本棚を編集

蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する②

【事前準備】

①最新の蔵衛門御用達DX（Ver.1.2.0.0以上）をインストールする

1 まだパソコンに蔵衛門御用達DX（Ver.1.2.0.0以上）がインストールされていない場合は、蔵衛門クラウド（WEB）からソフトをダウンロードします。

<https://kuraemon.net/kcloud/>

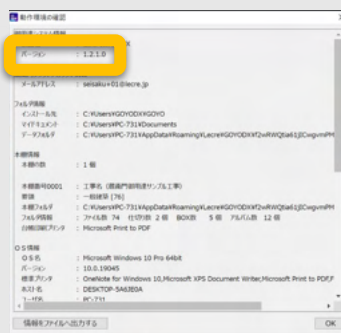
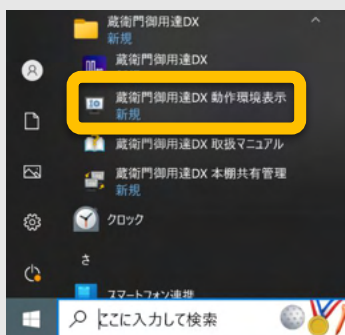


2 アプリマーケットより「蔵衛門御用達DX」（Ver.1.2.0.0以上）の【ダウンロード】をクリックします。



既にインストール済みの場合は…

既に蔵衛門御用達DXをパソコンにインストールしている場合は、動作環境から蔵衛門御用達DXのバージョンが最新（Ver.1.2.0.0以上）か確認します。
バージョンが古い場合は、最新版へアップデートしてください。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する③

【事前準備】

②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加します。

1 「蔵衛門クラウド」で新規工事を作成します。
※詳しくは【基本編】工事を作る 参照



2 「蔵衛門クラウド」で、共同編集したいメンバーを新規工事に招待します。

「蔵衛門クラウド」の工事一覧画面で
【メンバー追加】をクリックします。



3 【他のメンバーを追加する】をクリックします。



4 追加したいメンバーのメールアドレスを入力し、権限を「管理者」を選択して
【次へ】をクリックします。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する④

【事前準備】

②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加します。

5 招待されたメンバーにはメールが届くので、
【工事を確認する】をクリックすると工事に
参加します。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する⑤

【操作手順】

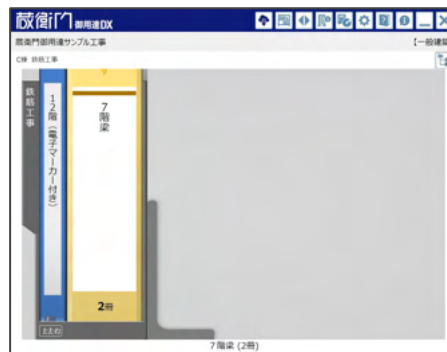
工事に参加したメンバーと本棚を編集します。

- 1 蔵衛門御用達DXで共有したい工事を選択し、【開く】をクリックします。

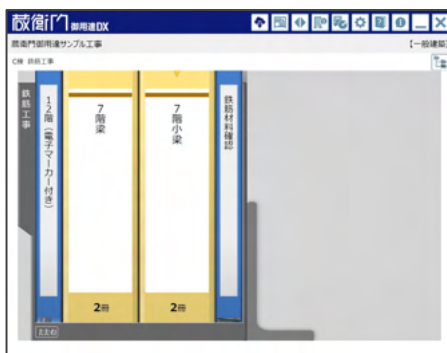


- 2 蔵衛門クラウドから、最新の状態の本棚がダウンロードされます。

※その工事ではじめて本棚を作成する場合は、仕分け方法選択が表示されます。



- 3 本棚を編集します



- 4 【×】や【◀▶】で工事を閉じると、編集内容がクラウドにアップロードされ、ほかのメンバーが編集できるようになります。

注意

他のメンバーが本棚を編集中の場合、本棚は編集不可能な「閲覧モード」で表示されます。

